



年金相談のご案内

太田年金事務所では、館林市役所を会場として、国民年金保険料の納付および免除などの相談会を開催しています。相談は事前予約が必要です。各開催日の1週間前から予約受付を開始しますので下記予約申込先までご連絡ください。太田年金事務所までお越しいただくことが難しいかたなど、この機会をぜひご利用ください。

開催日 9月18日(木)、10月16日(木)、11月20日(木)、12月18日(木)、令和8年1月15日(木)、2月19日(木)、3月19日(木)

時間 午前10時00分～午後3時00分

場所 館林市役所

予約申込 太田年金事務所お客様相談室

※定員になりしだい受付終了

■49-3716 (音声案内①→②)

休日開庁日のご案内

太田年金事務所では国民年金課窓口において休日開庁を行い、国民年金保険料の納付相談などを承っております。平日は忙しくてなかなか相談に行けないといったかたは、ぜひ休日開庁日をご利用ください。

期日 毎月第二土曜日

時間 午前9時30分～午後4時

場所 太田年金事務所

問合せ 太田年金事務所 ■49-3716



就活の不安につづく 高額な勧誘に注意

【事例】

就活に悩み、SNSで就活塾の広告を見てサイトに登録し、Web会議での無料カウンセリングを受けた。その際「セミナーを受ければ大手企業に100%内定する」と、約50万円のセミナーを勧誘された。その場で判断を迫られ、考える余裕もなく申し込んだ。後日「高額で支払えない」と事業者に解約を申し出たが、解約料として契約金額の20%を請求された。納得できない。(当事者:学生)

「就活の相談に乗ってあげる」など、SNSで知り合った人の一見親切な説明や、高額な契約の勧誘が目的の恐れがあり、注意が必要です。

クーリング・オフや契約を取り消すことができる場合があります。困ったときは、消費生活センターなどにご相談ください。

【ひとこと助言】

就職に関する無料カウンセリングを受けるためにWeb会議に参加したら、いきなり高額なセミナーやビ

相談は消費生活センターまで ■82-7830(ナヤミナシ)

| 休日当番医 | | | | |
|---|--------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 期日 | 内科系 | 外科系 | 耳鼻科 | |
| 8月3日(日) | 新井内科クリニック 20-1220 | こやなぎ小児科※ 80-2220 | 田沼整形外科医院 88-9223 | なるしま耳鼻咽喉科クリニック 76-7640 |
| 8月10日(日) | かさはら内科医院 55-2537 | うえの医院 72-3330 | — | — |
| 8月11日(月) | いたくら内科クリニック 70-4080 | 堀越医院 73-4151 | 井上整形外科医院 82-1131 | — |
| 8月17日(日) | ごが内科検査クリニック 73-7587 | 小児科おぎわらクリニック※ 61-1133 | ふじの木整形・内科クリニック 91-4070 | 川田耳鼻咽喉科医院 72-3314 |
| 8月24日(日) | 森下内科医院 73-7776 | 横田医院 72-0255 | しんじょう整形外科クリニック 55-3623 | — |
| 8月31日(日) | 加藤医院 89-1031 | 阿部医院 62-5428 | — | — |
| 9月7日(日) | さくま内科胃腸科クリニック 55-2500 | 明和赤ちゃんこどもクリニック※ 84-1166 | 明和セントラル病院 84-1234 | 川村耳鼻咽喉科医院 72-1337 |
| 9月14日(日) | おうら病院 88-5678 | 多々良診療所 72-3060 | 新橋医院 75-3011 | — |
| 歯科 | | | | |
| ◆緊急 公立館林厚生病院(内科系・外科系) ■72-3140 | | | | |
| ◆夜間 館林市夜間急病診療所(内科・小児科) 午後7時～10時(日・祝、年末年始除く) ■73-2313(要受診前電話連絡) | | | | |

●診療時間は、午前9時～午後5時(ただし、耳鼻科の診療時間は、午前9時～午後1時) ●内科系の※は、小児科のみとなります。



渡辺 英明さん

わたなべ ひであき
岩田在住

趣味は学生時代からやっているギターで、最近は娘さんと一緒に演奏を楽しんでいるそうです。



レポーター
広報編集委員
おおば あきひろ
大場昭博

コーチになるきっかけは

社会人チームでバスケットボールをやっていたという渡辺さんが、板倉ミニバスケットボールクラブのコーチになったきっかけは、娘さんが友達に誘われ、入団したことでした。最初は保護者として見学していましたが、コーチ不在時に子どもたちが練習メニューのノートを見ながら練習していたことから、少しづつアドバイスをするようになりました。そして、娘さんの「なかなか勝てない」との話から、少しでもうまくなってほしいと思い、コーチになったそうです。

楽しんで続けてほしい

今年でコーチとして3年目になる渡辺さんですが、指導する際に心掛けていることを伺うと、「バスケットボールを楽しんで続けてほしい。そして、せっかくやるなら上手くなろう、悔しい思いをするんだったら、勝てるよう頑張ろうとい

板倉ミニバスケットボールクラブコーチ

楽しく仲間づくりを

うスタンスでやっている」と話してくれました。現在、団員13人で活動していますが、6年生が卒団すると8人になってしまい、団員不足が悩みの種だそうです。残念ながら東小学校の児童は1人もいないので、東小学校からもぜひ入ってほしいとのことでした。

仲間づくりを

コロナ禍で子ども同士が遊ぶことが少なくなりました。しかし、「バスケットボールがあることで、みんなで集まる機会があったり、学年に問わらず仲良くなれたりする。バスケットボールを続けることで仲間づくりをして欲しい」と語っていたのが印象的でした。

現在は8月に開催される富士スバルカップと10月に開催される小学生総体に向か、チーム一丸となって練習に取り組んでいるそうです。渡辺さんと板倉ミニバスケットボールクラブの選手たちの活躍を期待しています。